

内視鏡AIシステム

内視鏡診断支援機能『CAD EYE™(キャドアイ)』を用いた最新のAI内視鏡検査を導入しました。

富士フイルムが開発したAI技術を用いて、食道の扁平上皮癌疑いの検出(発見)や、胃の胃腫瘍性病変疑いの検出(発見)の支援を行う最新機器を導入いたしました。従来型の内視鏡検査とは異なり、AIを使った画像認識機能によって、優れた精度で病変部を検出する事ができドクターの支援を行い早期発見に貢献します。

※CAD EYEとは富士フイルムが独自開発し、膨大な臨床データから深層学習(Deep Learning)を活用して開発した製品。

検出について

対象病変の可能性がある領域を表示し、報知音と共にリアルタイムに検出をサポートします。



適切な静止画撮影されていることを自動判定

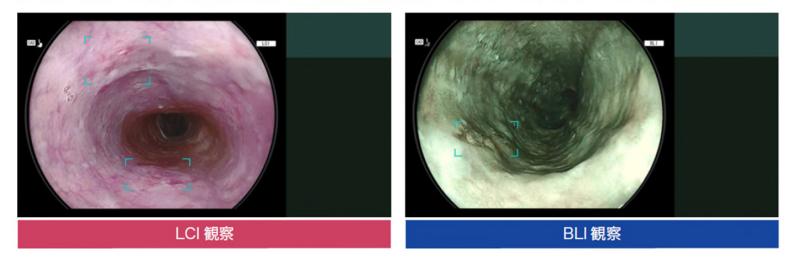
意図的なスコープ操作が要求される「ランドマーク」が適切に静止画撮影されていることを自動判定し、画面上に結果表示します。



食道検出支援モード

食道扁平上皮癌疑い領域の検出をサポート

食道扁平上皮癌である可能性のある領域を検出し、その結果を内視鏡画像に重ねてリアルタイムにモニターに表示します。



胃検出支援モード 胃腫瘍性病変疑い領域の検出をサポート

胃腫瘍性病変である可能性のある領域を検出し、その結果を内視鏡画像に重ねてリアルタイムにモニターに表示します。

